

新型コロナウイルスの影響による  
国保料減免、納税緩和、  
インボイス制度への対応  
民商に相談を

# 世界では92か国・地域が消費税(付加価値税)減税 物価高に最も有効、日本も今すぐ減税すべき

今夏、新型コロナウイルス第7波が到来し、感染が爆発的に拡大しています。物価高騰は、暮らしや事業への大きな負担となつていきます。

岸田政権のコロナ対応は、なりゆきまかせです。何ら有効な対策を講じていません。物価高対策については、欧米諸国に比べ効果があつたとしていますが、私たち中小業者には、その恩恵を受けた実感が全くありません。

世界では92の国・地域がインフレ対策として消費税(付加価値税)の減税を実施・予定(2022年7月9日現在)し、低所得者や事業者を支援しています。「日本も減税すべき」の声に、自公政権は「消費税は社会保障の財源」であるとして拒んでいます。消費税は導入から3回も増税されましたが、社会保障は改悪の連続です。消費税収は大企業と富裕層の減税の穴埋めに消えています。

先日の参院選は、与党が多数の議席を獲得する結果となりました。しかし、消費税減税を主張した政党の比例票を合計すると279万票となり、減税を拒む自民・公明両党の得票を355万票上回りました。減税を求める世論は高まっています。

自公政権は防衛費を、現在の2倍の11兆円に引き上げようとしています。しかし、その財源を示していません。消費税の増税や社会保障の大幅削減が行われたら、私たちの営業と暮らしは押しつぶされてしまいます。

消費税をなくす長岡各界連絡会(長岡各界連)は7月25日、月例の署名・宣伝行動において消費税減税、インボイス制度実施中止を訴えました。消費税減税は、物価高に最も有効な対策です。日本も今すぐ減税すべきです。



民商事務所に資料あります 令和4年度・第2弾  
長岡市一般住宅リフォーム補助金  
長岡市役所から長岡民商に「令和4年度長岡市一般住宅リフォーム補助金第2弾」の資料及び申請書が届きました。持続可能な取り組みのためのリフォーム事業、また、原油価格・物価高騰による市内建築関連事業者の振興と地域経済の活性化に対する支援を行うものです。補助金の概要は左記の通りです。

- 申請期間** 令和4年8月1日(月)～12月28日(水) ※必着
- 申請方法** 申請書及び添付書類を長岡市都市政策課へ郵送で提出
- 予算額** 3000万円 ※先着で受付 申請期間中でも予算がなくなり次第終了
- 対象要件** これからリフォームを行うものが対象 他 ※今回に限り、これまでにリフォーム補助金の交付を受けたことがある方も申請可能
- 補助額** 5万円(上限) 対象工事費の1/5

**インボイス制度への対応を考えるセミナー**  
インボイス制度の実施は、コロナ禍と物価高騰に苦しむ中小業者に更なる負担を押し付けます。民商・全商連に限らず、多くの団体が実施中止や延期を求めています。「インボイス制度の実施反対」の運動を進める一方、実施された場合の対応を考える必要もあります。

長岡民商では、左記のように「インボイス制度への対応を考えるセミナー」を開催します。制度の問題点と、今後の対応を考えましょう。

**日時** 8月9日(火) 午後2時～4時  
**会場** さいわいプラザ3F 講座室  
**定員** 25人(新型コロナウイルス対策のため、予約制・先着順とします)

以降もインボイスに関するセミナーを開催します。今回都合が合わない方は次回開催時に参加ください。